



■ 山 | 梨 | 大 | 学 |   | 新 | 技 | 術 | 情 | 報 | ク | ラ | ブ |



～ コラム & インフォメーション ～      2016/07/29      □■

【第 28 - 8 号】 □■□

---

### 地域連携コーディネータのご紹介

---

お世話になっております、還田です。

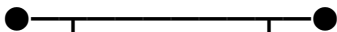
いよいよ暑い夏がやって参りましたが、皆様にはお変わりなくご盛隆の事と存じます。

さて、新聞報道もされましたのでご承知の方も多いかと思いますが、山梨中央銀行と山梨大学が協定 の元で覚書を交わした上で、産学連携を支援する人材が私どもの部署に派遣されました。

他大学等でも金融機関からの出向を受け入れているケースは散見されますが、若い方を教育する一環 で受け入れるケースが多い様でして、この度のような金融機関のプロフェッショナルが学内活動へ参画するケースは初めてではないかと拝察しております。学内の色に染まった目で見ると異なった「産からの見方」を頂き、地域活性化へのシナジー効果を目指していく予定です。

今後ともご理解ご支援を頂きたく、今回は自己紹介をしていただくことといたしました。よろしく申し上げます。

[関連記事]      <http://www.yamanashi.ac.jp/5909>



コラム



新技術情報クラブ会員の皆様、はじめまして、内藤久俊と申します。7月1日より山梨中央銀行から派遣され、本学社会連携・知財管理センターに、「地域連携コーディネータ」として常駐しております。山梨中央銀行の県内数か店の支店長などを経験後、山梨県銀行協会を経て、この度、初めての取り組みですが、山

梨大学で勤務させていただいております。

現在、大学が保有する技術シーズを掌握するために各研究室を訪問させていただいております。文系の出身の私ですが、理系の専門用語に悪戦苦闘しながら研鑽の日々を送っております。

私の使命は、大学の専門的な研究を分かりやすく産業界へ伝え、事業者の皆様にも新事業の展開や既存事業の次なる展開へのヒントとなる情報を提供し、産業界のニーズと大学の研究シーズとの橋渡し役をし、地域連携を一層促進させていくことです。

本学出身でノーベル医学・生理学賞を受賞された大村智先生の研究も、まさに産学連携の典型ではないかと思えます。地方創生が叫ばれる中、地域経済の活性化のためには、更なる地域連携が求められます。

今後は、当クラブ会員の皆様をはじめとして、幅広く交流させていただきたいと思っております。

最後に私のプロフィールを若干お知らせします。

生粋の山梨県人、甲府市民です。大学・銀行時代通算10年程東京にいましたが、甲州弁は達者です。若いころ聞いていたJAZZを近年復活させました。また、地元の歴史に興味があり、名城巡りと神社仏閣の御朱印集めを妻と楽しんでおります。皆様どうぞよろしく願いいたします。

地域連携コーディネータ 内藤久俊（客員教授）

ここからはお知らせです。

---

■ インフォメーション 目次

01：公募情報（1件）

02：イベント情報

---



<http://www.pref.yamanashi.jp/shinjigyo/kenyukaihatsu/sangyoshinko.html>

[1] 平成 28 年産業振興事業費補助金

(ダイナミックやまなしイノベーション研究開発補助金) 第二次募集のご案内

山梨県では、県内のものづくり産業の活性化を図るため、産業振興事業費補助金の第二次募集を行います。

今後成長が期待される産業分野への進出を促進し、経営革新や業種転換を進める中小企業の研究開発を支援することにより、本県産業の高度化と競争力の高い産業集積の形成を図ることを目的としています。

また、本年度からは、新たに国立研究開発法人産業技術総合研究所との共同による研究開発に対して、特別枠を設け、産学官連携による研究開発を促進していきます。

○今後成長が期待される産業分野の定義

- ・クリーンエネルギー
- ・超精密・超微細高機能部品、複合素材・環境素材
- ・生産機器及び生産システム
- ・医療機器、介護機器、生活支援ロボット

○補助対象事業名

- ・産総研連携研究開発事業  
補助限度額 100 万円以上 2000 万円以内  
補助率 2/3 以内 (産総研への研究開発委託費は 10/10)
- ・成長分野中核技術研究開発事業  
補助限度額 100 万円以上 2000 万円以内  
補助率 2/3 以内
- ・ものづくり基盤技術研究開発事業  
補助限度額 100 万円以上 500 万円以内  
補助率 1/2 以内

○募集期間

第二次募集：

平成 28 年 8 月 29 日（月曜日）～平成 28 年 9 月 30 日（金曜日）

☆ 詳しくは下記 URL のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinjigyo/kenkyukaihatsu/sangyoshinko.html>

【お問合せ先】

山梨県産業労働部

新事業・経営革新支援課

新分野進出担当

TEL：055-223-1565



■02：イベント情報

---

[1]「プロフェッショナル人材活用促進セミナー（医療機器産業分野への参入・受注拡大）」のご案内

---

医療機器産業は、今後の世界的は市場拡大が見込まれる有望な成長産業分野の一つです。

（公財）やまなし産業支援機構では、県内中小企業の医療機器分野への参入を推進するため、同分野における世界標準の品質マネジメント規格である「ISO13485」の要求事項をテーマとした連続4回のセミナーを別添のとおり開催します。

受講料は無料です。この機会に医療機器産業へのご理解を深め、新たな事業展開の参考としていただきま  
すようご案内申し上げます。

※本セミナーは、プロフェッショナル人材戦略拠点が、県内企業に対し、経営改善・経営 体質の強化など

「攻めの経営」への転身を促し、個々の企業の成長及び地域経済の活性化の実現を目指し実施するものです。

<日時・内容>

【第1回】 9月23日（金）午後1時～午後5時

- ・医療機器産業を取り巻く環境
- ・ISO 13485 ポイント解説

【第2回】 9月30日（金）午後1時～午後5時

- ・ISO 13485 詳細解説1（経営者の責任、資源の運用管理、測定・分析及び改善等）
- ・個別相談

【第3回】 10月7日（金）午後1時～午後5時

- ・ISO 13485 詳細解説2（製品実現）
- ・個別相談

【第4回】 10月21日（金）午後1時～午後5時

- ・ISO 14971 詳細解説

<会場>

山梨県工業技術センター

高度技術開発棟2階共同研究エリア（甲府市大津町2094）

<定員>

30名（ただし1事業所当たり3名以内）（先着順）

<参加費>

無料

<対象者>

県内中小企業（製造業）の経営者・幹部社員及び一般

※原則、第1回～第4回いずれも参加可能な方を対象とします。

<講師>

（一財）日本品質保証機構 長野 哲也 氏

※各種マネジメントシステム規格の審査件数、国内最多の実績を有する機関

<申込方法>

以下の URL をクリックいただき、画面下の一般財団法人日本品質保証機構申込み専用フォームより直接お申込みください。

やまなし産業支援機構 HP : <https://www.yiso.or.jp/topics/419.html>

<申込期限>

平成28年9月2日(金)

<問い合わせ先>

やまなし産業支援機構 新産業創造部 新事業創造課 矢野・今宮

TEL 055(243)1888

FAX 055(243)1885

---

[2] Mt.Fuji イノベーションキャンプ(宿泊形式のビジネスプランコンテスト)  
のご案内

---

山梨県では、Mt.Fuji イノベーションキャンプ(宿泊形式のビジネスプランコンテスト)の参加者を募集していますが、特に事業者の皆さまへのお知らせです。

今年で3回目を迎えるイノベーションキャンプからは、多くの起業家が生まれています。今回は、従来どおりのスタートアップを目指す始動部門だけでなく、協創部門(パートナーとなる大企業とコラボレーションする部門)を設けました。

これから事業を始めようとする方だけでなく、既に事業を営む法人・個人も参加でき、キャンプ終了後のビジネスにおいても有益となるネットワークの構築が期待できます。ご応募お待ちしております。

○パートナー企業:(株)イトーキ、さくらインターネット(株)、住友林業(株)、セコム(株)、日本アイ・ビー・エム(株)、(株)リコー、(株)NTT データ、(一社)医療みらい創生機構、JX エネルギー(株)

○主なテーマ(詳細は当キャンプ HP を確認してください)

<http://y-startup.org/event/ic2016/index.html>

(1) イトーキ:

中山間地域などでの野生鳥獣による農林水産業被害への根本的対策等

(2) さくらインターネット:

生活に関わるIoTサービス(介護・医療、農業、スポーツ等)等

(3) 住友林業:「森」もしくは「木」×「ICT 又は IoT」のできる事業等

(4) セコム:個人の安全安心等

- (5) 日本アイ・ビー・エム：  
IBM Watson API を活用したコグニティブ・ビジネスの創造 等
- (6) リコー：環境領域(再生可能エネルギー/省資源など) 等
- (7) NTT データ：【Fintech】カード決済総合サービス「CAFIS」を起点  
とした生活者を豊かにする未来形ソリューションの提案 等
- (8) 医療みらい創生機構：健康生活産業 等
- (9) JX エネルギー：ニュートリション (健康食品 {ヒト・ペット}、飼料)

- 開催日時：2016年9月23日(金)～25日(日)
- 会場：山梨県立青少年センター、山梨学院短期大学
- 参加費：32,400円(税込)
- 応募締切：2016年8月9日(火)

【お問い合わせ】

山梨県産業労働部

新事業・経営革新支援課

住所：〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1

TEL：055-223-1544 FAX：055-223-1569



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。